



更女だより

第44号

令和2年9月1日発行

編集・発行 糸魚川地区更生保護女性会
事務局 糸魚川市社会福祉協議会
(電話) 025-552-7700

「コロナと共に

会長 小田島道子

皆さまいかがお過ごしですか。お顔が見れなくなつて淋しい限りです。せめて少しでもこの「更女だより」で、皆さまの様子をお伝えできたらと思います。

今私は、少し心配なことがあります。「私もすっかり年をとってしまったし、この機会に更女会を辞めようかな。」という方がおられたらどうしよう、という心配です。

でも、考えてみてください。若者も子供も激減していく糸魚川で、「年令という代えがたい宝物」を持って活動している私たち「更女会」が、地域の一端を担っていかなくて、一体誰が代わりにしてくれるでしょう。コロナの時を踏み越えて、心意気だけは高らかに一緒に進んで行くことではありませんか。

7月に開けなかつたミニ集会、現在何とか10月上旬に開く方向で準備をしています。一歩いっぽです。

くれぐれもお体に気をつけて、これからもうぞよろしくお願いたします。

ステイホーム中、 皆さんどうお過ごしですか？(part1)



数チームのグループで、区分けした花壇を受け持ち、花を植えている地域の公園があります。コロナでどこにも行けず、大切な公園の草取り、水やりをマスクなしでしていました。時には仲間にも会え、手をかければ美しい花が咲き、とてもいい時間を過ごしています。

ペーパードライバーですが、少し運転の練習を始めました。もちろん人通りの少ない時間と特定のコースのみ、気を付けて慎重に運転していますよ。

7月上旬に市内での感染者が出て、心配したけれど、他に感染者なしで今は安心してあります。

楽しみにしていた会の活動が全て中止で残念だ。他の団体も活動中止で、つまらない。

思うように外出も出来ず、ストレスが溜まり、イラつく事が多くなった。不安もかかせないし…。

買い物も週2回くらいでまとめ買いするように努めています。

身の回りの整理整頓ができ、日頃より丁寧に掃除をするようになった。

(次のページへ続きます⇒)

コロナウィルス感染症と児童虐待について

コロナ禍で糸魚川市の状況はどうか、糸魚川市こども課にお聞きしました。

新型コロナウィルス感染症による新規相談の増加及び相談の増加は、今現在ないものと捉えております。

理由として考えられることは

- ① 園が休園とならなかったことや小学校、中学校の休校も長引かなかったこと、小学校が休校時も放課後児童クラブを開催していたこと。
- ② 要保護児童の様子を園、学校への聞き取りを丁寧に行い、変化があれば早期に対応できる体制を整えており、重症化につながらないようにしたこと。

があげられます。(令和2年6月23日現在)

コロナ禍の大変な状況の中、気配り目配りしていただき、深く感謝いたします。子どもたちの状況をお聞きして安心しました。これからも状況は変わると思いますが、よろしく願いいたします。



ステイホーム中、皆さんどうお過ごしですか？(part2)

ラインをはじめました！文字が小さく、2文字一緒に押したり…たいへん！遠くにいる甥っ子から、「母の病院の予約がとれたから送り迎えをお願いしていいですか？」とラインが入った。「わかりました。了解です。」とやっと返した。

どこからでも病院の予約ができることを知り、とても驚きました。時間に関係なく連絡がとれ、病院へ連れていくことも出来て、少し若返った気持ちになっています。

日頃の生活を見直してみたら、何冊も読書をする時間ができました。

昨年よりは畑に行く回数が増え、草もなくきれいだが、作物が良く見えてイノシシたちには絶好のエサ場だったと思う。

孫(小学校5年生)が休校になり、一緒に過ごしていたのですが、ゲームをする時間が増え、これでは駄目だと体を動かすために外で遊びました。ボール遊び、縄跳びと、孫は平気ですが、60歳後半のおばあちゃんは10分もしたらへろへろになって終了です、悔しいですが…。

でも、絵を書いたり、料理をしたり、色々な事を一緒にする時間がもてました。

近所のおばあさんが、おじいさんが入院して面会禁止のため、誰にも会えないから忘れられてしまうのではないかと心配していました。しばらくして症状がよくなったおじいさんと電話で話すことができ、お互い安心したそうです。「憎いコロナだけん、携帯電話が便利で有難いもんだとつくづく思ったね」と笑顔でした。



更女会の活動の感想をお聞きました

糸魚川市子ども課 横澤幸子子ども支援室長様

ミニ集会にお招きいただき、児童虐待に関するお話をさせていただく機会を与えていただきましたことに心よりお礼を申し上げます。

皆さまにおかれましては、長年にわたり更生保護や犯罪の予防等幅広い活動を続けてこられ、その尽力に敬意を表し深く感謝いたします。

皆さまが継続しておられる明るい社会づくり、温かな支援活動は、今回一緒に考えさせていただいた虐待防止と通じるものがあると感じております。

ミニ集会では、非常に熱心に耳を傾けていただき、また多くのご意見も頂戴し、熱意が伝わってまいりました。どの会場でも『地域で子どもを育てる気持ちが大変』という虐待予防に重要なご意見をお聞きし、大変心強く感じました。

今後とも子どもたちの健やかな成長のため、経験と実績豊富な皆さまから虐待の防止と早期発見という観点での地域の見守りをお願いできれば幸いです。

皆さまのますますのご活躍をお祈り申し上げます。



能生支部 猪又 カズ工

子どもの虐待についてのミニ集会に参加させて頂きました。とにかく、近頃の新聞やテレビの報道では度々気になっている話題でした。

プリントにそってグラフや数字の説明と同時に、糸魚川市や市外の現状・実例を聞いて改めて心が痛みました。子どもの時に虐待に遭った人が自分の子にも虐待をしてしまう。自分の不満・不服を子どもにぶつけてしま

まう。その時どんな感情をいただいているのでしょうか。今回のお話を聞いて、深く考え理解していこうと思えました。

私たち年代の子育て時代と今は色々な面でかなり環境が違っていきます。しかし、人間としての感性の持ち方は、一緒でもいいように思います。毎日の生活に自分なりにゆとりを持って地域に関心を持ちつつ、笑いのある明日になればと思います。



今後の予定について

- 10月 1日 更女の日（チラシ配り） ⇒ 中止
10月 初旬 各地区ミニ集会
10月 中旬 会員研修 ⇒ 来年度へ延期（担当：糸魚川支部）
11月10日 新潟県更生保護女性の集い ⇒ 中止



関東地方更生保護委員会委員長感謝状

渡邊 千鶴子



今年も皆さまからたくさんの素麺を購入していただきありがとうございました。猛暑の中、冷やした素麺は格段に美味しくいただけたと思います。来年も心待ちですね♪

売上金額：313,830円

収益金：99,280円

収益金は、今後の活動のため大切に使用させていただきます。



ミニ集会予定表

ミニ集会を下記日程で行う予定です。また案内を出しますので、皆さんご都合つけてお越しください。

能生支部	10月5日（月）
青海支部	10月6日（火）
押上・寺町・大町地区	10月6日（火）
大和川地区	10月7日（水）
一の宮・中央地区	10月8日（木）
横町地区	10月8日（木）
浦本地区	未定



★更女の豆知識★

ドクダミの花を瓶にいっぱいに入れます。それに焼酎を入れ、一週間ほど置きます。そうすると・・・天然の痒み止めになります！これから蚊に刺される時期です。お試しください。

編集後記

緊急事態宣言解除後も、新型コロナウイルスの影響が今になっても深刻です。市内でも一人の感染者が出ましたが、他に感染者もなく、胸をなでおろしています。

予防について色々報じられていますが、完全な対策は難しいですね。制約・自粛要請等で活動も中止せざるを得なく、楽しみにしていたのに残念に思います。

更女だより44号が無事皆さまのご協力で発行することが出来ました。ありがとうございます。コロナ禍が一日でも早く終息することを願わずにはいられません。今後よろしくお願いたします。

（伊藤 洋子）